

院内フォーミュラリ (PPI内服薬)

効能・効果	第一選択薬	第二選択薬	第三選択薬
胃潰瘍 (GU)	ランソプラゾールOD錠15mg ラベプラゾール錠10mg※1	エソメプラゾールカプセル20mg ネキシウム懸濁用顆粒分包10mg	タケキャブ錠10・20mg
十二指腸潰瘍 (DU)			
逆流性食道炎			
吻合部潰瘍			—
Zollinger-Ellision症候群			
非びらん性胃食道逆流症			
低用量アスピリン投与時のGU・DUの再発抑制	ランソプラゾールOD錠15mg	タケキャブ錠10mg	
NSAIDs投与時のGU、DUの再発抑制			
ヘリコバクター・ピロリの除菌補助	※2		

第一選択薬：経管投与の場合はランソプラゾールOD錠を第一選択とする

第二選択薬：小児限定

非びらん性胃食道逆流症に適応を有しているのは10mgのみ

小児は低用量アスピリン投与時のGU・DUの再発抑制、NSAIDs投与時のGU・DUの再発抑制の適応なし

「ネキシウム懸濁用顆粒分包」は10mgのみ採用のため、20mgを経管投与する際は「エソメプラゾールカプセル」を脱カプセルする

第三選択薬：他剤無効時または重症逆流性食道炎の初期治療に限定

※1：経管投与不可

※2：第一選択薬はタケキャブ錠 (パック製剤の院内採用なし)